

2024年沖縄防災カレンダー（石垣島・与那国島版）

災害が起こったその時、皆さんの備えは大丈夫でしょうか。防災に関する知識があれば、普段から必要な対策を行い、災害に遭った時に的確な行動が取りやすくなります。

「沖縄防災カレンダー」のモットーは「なんくる防災」です。「なんくる」とは、沖縄方言で「自然に・ひとりでに」の意味がありますが、本来の意味は、「まくとうそーけー なんくるないさ(くじけずに正しい道を歩むべく努力すれば、いつか良い日が来る)」です。

カレンダーを普段の生活の中で使っているうちに、いつの間にか防災知識が身につくことを狙いとしています。普段目にするところに掛けていただき、普段から防災の知識に触れる機会を増やしましょう。

石垣島地方気象台ホームページからダウンロードしてご利用ください。

【https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/bosai/ishigaki_cal.html】

～自然災害から身を守るために日頃から備えよう～

★ 沖縄防災カレンダー ★

2024年(令和6年)辰(たつ)

3月

石垣島版

「特別警報」とは

警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害の起こるおそれ著しく高まっている場合に発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

大雨特別警報が発令されると...

- ・土砂災害や洪水等、すでに知られた災害が発生している可能性が高まっている。(警戒レベル4相当)
- ・他の危険が迫っているため、直ちに身の安全確保が必要。
- ・災害が起きないと思われているような場所でも、災害の危険度が高まる異常事態。

ニンガチカジマイ

冬から春に移行する旧暦の二月頃（新暦では三月頃）、ニンガチカジマイ（二月風廻り）と呼ばれる海の荒れる日があります。風が弱く穏やかな天気から、低気圧や前線の通過に伴い急に強い北風に変わり（風が廻り）、海上では急激に波が高まります。天気が良いと思って海に出かけると危険な場合があります。

2021年3月1日21時

沖縄地方は高気圧に覆われ風が弱く晴れ

2021年3月2日09時 →

前線が南下し、急に北風が強まり荒れた天気となった

出かけるときは天気予報を確認して、特に海へ出かけるときは注意しようね！

気象庁マスコット「はれるん」

沖縄気象台作成キャラクター「ハイサイ先生」

沖縄気象台作成キャラクター「河合船長」

沖縄防災カレンダーのモットーは「なんくる防災」です。「なんくる防災」の「なんくる」とは、沖縄方言で「自然に・ひとりでに」の意味がありますが、本来の意味は「まくとうそーけーなんくるないさ(くじけずに正しい道を歩むべく努力すれば、いつか良い日が来る)」です。カレンダーを普段の生活の中で使っているうちに、いつの間にか防災知識が身につくことを狙いとしています。

2024年(令和6年)辰(たつ)

作成:石垣島地方気象台(石垣島版)

沖縄防災カレンダー(八重山版) https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/bosai/ishigaki_cal.html

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

★カレンダーの詳しい説明については、巻末資料をご参照ください★

防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先：石垣島地方気象台 電話番号：0980-82-2170

石垣島地方気象台はこちらから



気象庁マスコット
はれるん

【2024年1月号】